

提出書類様式

課長	課長補佐	係長	担当者

説 明 書（ 新 規 ・ 変 更 ）

令和 年 月 日

（発注者）

_____様

氏名（法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名）_____

郵便番号（ — ） 電話番号 — — _____

住所_____

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画に係る事項について説明します。

記

1. 工事の名称_____

2. 工事の場所_____

3. 説明内容 添付資料のとおり

4. 添付資料

- ① 別表
- ② 工程表

別 表

分別解体等の計画書

1. 対象建設工事の種類

- ☐ 建築物に係る解体工事
☐ 建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替等）
☐ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

2. 分別解体等の方法

使用する特定建設資材の種類		☐ コンクリート ☐ アスファルト		☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ 木材		
工程ごとの作業内容及び解体方法	作業内容			分別解体等の方法		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
				☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用		
工事着手の時期		令和 年 月 日				
廃棄物発生見込量	種 類			量の見込み		
	☐ コンクリート塊					
	☐ アスファルト塊					
	☐ 建設発生木材					
	☐ そ の 他 （ ）					
備 考						

□欄には、該当箇所「レ」を付すこと。

別 表

工 程 表

工事名 _____:

工 種	月	月	月	月	月	月	月

記 入 例

工 種	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
①施工計画	—						
②着工前測量		—					
③土工		—	—				
④擁壁工			—	—			
⑤排水工			—	—			
⑥舗装工					—	—	

上段：当初 下段：変更

再資源化等報告書

令和 年 月 日

(発注者)

様

氏名 (法人にあつては商号又は名称および代表者の氏名)

郵便番号 () 電話番号 - -

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1. 工事の名称

2. 工事の場所

3. 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日

4. 再資源化等をした施設の名称及び所在地

(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 万円 (税込み)

(参考資料を添付する場合の添付資料)

※ 資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事の場合など

□ 再生資源利用実施書 (必要事項を記載したもの)

□ 再生資源利用促進実施書 (必要事項を記載したもの)

※工事完了後に提出すること

工 事 週 報

工事名 _____ (工期:令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 ~ ____ 月 ____ 日)

課 長	課長 補佐	係 長	係員	監督員	受 注 者			
					現場代理人			
施 工 概 要	先 週 施 工 箇 所 (/ ~ /)				作 業 内 容			
	今 週 作 業 予 定 箇 所 (/ ~ /)				作 業 内 容			
設 計 数 量	○工	○工 △箇所					進捗率 全体	
出 来 形 %	○箇所	△箇所					○月○日 現在	%
	○%	△%					計画	%
備 考	安全訓練等の記録（実施日毎の実施内容・時間および週の合計時間等） 今月の安全訓練日 日 時間							

工 事 週 報

作成例

工事名 (工期：令和 年 月 日 ～ 月 日)

課 長	課長補佐	係 長	係員	監督員	受 注 者		必要な特記事項はここに記載するよう うにしてください。	
					現場代理人		印	
施 工 概 要	先 週 施 工 箇 所 (6/20 ～6/26)				作 業 内 容			
	1 管布設工 14g-1 路線 MH5-72～MH5-70				土工、塩ビ管布設工、産業廃棄物処理工、 仮復旧工			
	2 マンホール設置工 MH5-71				塩ビマンホール設置			
	3 推進工 14G-20-2 路線 MH5-21～MH5-20				20日(金曜日)に MH5-20 発進立坑から 4m 掘進 した時点で推進機が止まるトラブルが発生し た。原因を調査中			
要	今 週 作 業 予 定 箇 所 (6/27～7/3)				作 業 内 容			
	1 管布設工 14g-1 路線 MH5-70～MH5-72 14g-2-1 路線 MH5-69～MH5-70				土工、塩ビ管布設工、産業廃棄物処理工、 仮復旧工			
	2 推進工 14G-20-2 路線 MH5-21～MH5-20				上段に○月○日現 在の進捗率、下段に 計画進捗率を記入。 トラブル原因を調査、推進機引抜き			
設 計 数 量	試掘調査 工 (14 箇所) 12 箇所	マンホール設置工 0 号 MH 14 箇所	マンホール設置工 塩ビ MH 24 箇所	管 布設工 667m	汚水桝 設置工 39 箇所	推進工 16.7m	付帯工 機械舗装 1271 m ²	進捗率 全体
出 来 形 %	14 箇所	12 箇所	2 箇所	48m	0 箇所	4m	0 m ²	○月○日 現在 21%
	100%	86%	8%	7%	0%	24%	0%	計画 24%
備 考	安全訓練等の記録（実施日毎の実施内容・時間および週の合計時間等） 今月の安全訓練日 日 時間							

工 事 打 合 簿

発議者	☐ 発注者 ☐ 受注者	発議年月日	令和 年 月 日
工事名			
工期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
受注者		現場代理人	
協議内容等			
上記事項に対する処理事項等			
処理月日 令和 年 月 日			

課 長	課長補佐	係 長	係 員	監督員

※ 施工概要図を表紙裏に貼付した工事毎の専用フラット
ファイルなどに綴り込んで回議してください！

作成例

発議区分、発議年
月日等をきちん
と記載すること。

工 事 打 合 簿

発議者	☐ 発注者 ☐ 受注者	発議年月日	年 月 日
工事名			
工期	年 月 日 ～ 年 月 日		
請負者		現場代理人	
協議内容等			
・打合せしたい事項等について、「協議」「報告」「通知」「提出」「その他」といった発議事項の区別を表記の上、必要性、提案事項などを簡潔にまとめ記載する事。 ・協議箇所にかかる平面・縦断図及び、協議に必要な図面等を添付すること。			
上記事項に対する処理事項等			
・協議書の決裁を回すときは、工事毎に表紙裏面に施工概要図(週報と同じもの)を貼付したフラットファイルに挟み込んで回議すること。また、関連する資料や決裁済みの協議書等があれば、参考資料として添付すること。			
処理月日 年 月 日			

課長	課長補佐	係長	係員	監督員

休日及び夜間作業届

工事名:

施工業者:(株)〇〇建設

[illegible]

課長	課長補佐	係長	係員	監督員

※受注工事が常時夜間の場合は、平日のみ省略することができる。

現地調査・立会書

現地調査 下 記 の 立 会 を 願 い た い 。						
年 月 日	令和 年 月 日	現場代理人	印			
工 事 名		請負業者名				
現 地 調 査 又 は 立 会 項 目						
<u>工 種</u>	<u>種 別</u>	<u>細 別</u>	<u>位置、数量、項目等</u>			
記 事 欄						
実 施 年 月 日	課 長	課 補 長 佐	係 長	係 員	監 督 員	確 認 者
令和 年 月 日						

不要な文字は＝で消すこと。

受 検 結 果 記 録 簿

検 査 番 号					提出日	令和	年	月	日
工 事 名									
受 注 者									
検 査 種 類	(一部) 完成検査・出来高検査・中間検査								
検 査 日	令和	年	月	日	検 査 員				
指摘事項					処置報告		確認欄		
(書類検査)									
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
(現場検査)									
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
							☐		
(確認日：令和 年 月 日)									
課長	課長補佐	係長	課 員 (後関)			監督員			

(注) 1 : 裏面の「受験結果記録簿 記入要領」に従い作成すること。

(注) 2 : 課員への供覧は、事務処理が停滞しないよう事務処理終了の供覧にて行うものとする。

【受験結果記録簿 記入要領】

1. 受験時の指摘事項について、検査員の指示に従い書類検査と現場検査とに分けて記載すること。

2. 指摘事項を記載する際は、指摘事項に対する処置対応済のものと今後対応するものとを分けて記載すること。

《記載例》

指摘事項	処置報告	確認欄
(書類検査)		
1. ○○○○すること。	○○を訂正しました。	☐
2. △△△△すること。	△△を追加提出しました。	☐
【一行あける】		
3. ■■■■すること。	今後、■■します。	☐
		☐

3. 指摘事項に対する処置報告において、受注者による対応済のものについては監督員が確

実に確認を行い、受験結果記録簿の確認欄にチェック (☑) を記入すること。

《記載例》

指摘事項	処置報告	確認欄
(書類検査)		
1. ○○○○すること。	○○を訂正しました。	☒
2. △△△△すること。	△△を追加提出しました。	☒
3. ■■■■すること。	今後、■■します。	☐

4. 現場検査で軽微な修補等（宮崎市工事検査要綱第 12 条第 1 項に規定される手直し以外）

の指摘があった場合は、修補の施工前及び施工後の写真を添付すること。

注 入 目 報

令和 年 月 日

工区名

工事名

気温： ℃

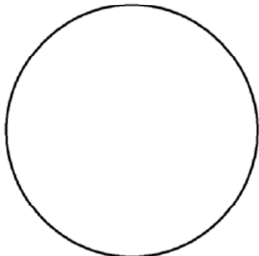
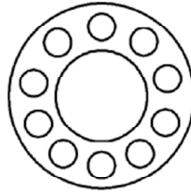
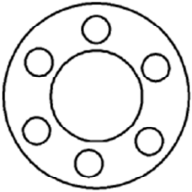
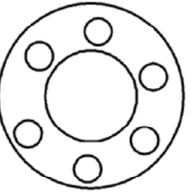
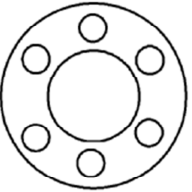
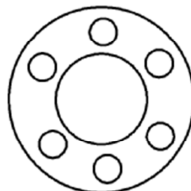
昼勤・夜勤

天候：

課 長	課長補佐	係 長	係 員	監督員

[illegible]

推進工法(刃口元押し及び中押し)工事日報

工事件名												令和 年 月 日 曜日 天 候 晴 曇 雨														
課長		課補長佐		係長		監督員		代理人				工事施工位置				請負者名										
工 種		単位	設計数量		計		累 計		作 業 時 間 帯		切羽土質状況 															
内 径 mm		m																								
注 入 工		単位	m 当り 注入量		計		累 計																			
裏 込 め 注 入																										
骨 剤 注 入																										
推 力		最小	t				最大	t				使 用 ジ ャ ッ キ 状 況														
元 押 し												元押しジャッキ		中押し1段目		中押し2段目		中押し3段目								
中 押 し 1 段																										
中 押 し 2 段																										
中 押 し 3 段																										
蛇 行 (切羽)		上	mm				左																			
		下					右																			
坑内測定値	縦断	10 m 後 方		20 m 後 方		30 m 後 方		シールドジャッキ 										記事欄								
	横断	10 m 後 方		20 m 後 方		30 m 後 方																				
		左			左																			左		
		右			右																			右		

施工体系図(作成例)

発注者名	
工事名称	

工期	自	年	月	日
	至	年	月	日

元請名	
監督員名	
監理技術者名	
主任技術者名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

会長	総括安全衛生責任者

副会長	

元方安全衛生管理者

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	工事 担当工事内容	
工期	年月日～年月日	

年 月 日

施工体制台帳（作成例）

〔会社名〕

〔事業所名〕

建設業の可 許	許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

工事名称 及び 工事内容			
発注者 及び 住所			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

契約 業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の 監督員名		権限及び意見 申出方法	
--------------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場 代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門 技術者名		専門 技術者名	
資格内容		資格内容	
担当 工事内容		担当 工事内容	

一号特定技能外 国人の従事の 状況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

《下請負人に関する事項》

会社名		代表者名	
住所			
工事名称 及び 工事内容			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

建設業の可 許	施工に必要な許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
主任技術者名	専任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

一号特定技能外 国人の従事の 状況（有無）	有 無	外国人建設就 労者の従事の 状況（有無）	有 無	外国人技能実 習生の従事の 状況（有無）	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

※施工体制台帳の添付書類（建設業法施行規則第14条の2第2項）

- ・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書面の写し（公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く）
- ・主任技術者又は監理技術者が主任技術者資格又は監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任技術者又は監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し
- ・専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し

施工体制台帳記載例

令和2年10月1日以降に契約した建設工事が

ら適用されます。

下請負人の商号名称

下請負人が請負った建設工事の契約書に記載された工事名及びその工事の具体的な内容

下請負人が請負った建設工事の契約書に記載された工事名及びその工事の具体的な内容

事業所整理記号及び事業所番号（健康保険組合にあっては組合名）を記入
一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記入

事業所整理記号及び事業所番号を記入
一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記入

労働保険番号を記入
継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記入

請負契約に係る営業所の名称を記入

下請負人が置いた安全衛生責任者名（*）

下請負人が置いた安全衛生推進者名（*）

下請負人が置いた雇用管理責任者名

下請負人が専門技術者を置いた場合その氏名（*）

専門技術者が担当する工事の具体的な内容（*）

（主任・専門）技術者の資格を具体的に記入
例）第一種電気工事士
実務経験（指定学科3年・電気通信）
実務経験（10年・機械器具設置）

【作業員名簿等について】

この他、建設工事に従事する者に関する事項を名簿等により整理する。

（以下は、建設業法で定められた項目）

- 1) 氏名、生年月日及び年齢、
- 2) 職種、
- 3) 社会保険の加入等の状況、
- 4) 被共済者であるか否かの別、
- 5) 安全衛生に関する教育を受けているときは、その内容
- 6) 建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格（主任・専門）技術者の資格

注意

1. 建設業法では様式は定められていませんので、この様式によらずとも構いません。
2. ☐ 部分は建設業法で定められた記載事項です。
3. 説明書きの後に（*）印がある部分は置かない場合もあるので、そのときは記載不要です。
4. 「権限及び意見の申出方法」欄は、建設業法では相手方に対して通知することになっていますので、その通知書や契約書に定められている場合は、その旨を記載した上書面を添付してください。これによらない場合は具体的に記載してください。

下請負人が請負った建設工事の契約書に記載された工期

《下請負人に関する事項》

会社名	福川工業株式会社	代表者名	福川 吾一
住所	〒000-0000 〇〇県☆☆市△△町12-34		
工事名称及び工事内容	〇〇ビル新築工事 / 構内電気設備工事、照明設備工事		
工期	自 令和 2年10月 8日 至 令和 3年 1月 31日	契約日	令和 2年 10 月 7 日

建設業の許可	電気 工業業	許可番号	大臣（特定） 知事 一般 第123456号	許可（更新）年月日	平成31年 2 月 28 日
	工業業		大臣 特定 知事 一般 第 号		年 月 日

健康保険等の加入状況	健康保険 加入 有 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 有 未加入 適用除外	雇用保険 加入 有 未加入 適用除外
事業所整理記号等	〇〇営業所	健康保険 ZZZZ	厚生年金保険 ZZZZZZZZ 雇用保険 Z.ZZ.ZZZZZZ-ZZZZ

現場代理人名	福川 四郎	安全衛生責任者名	福川 四郎
権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり	安全衛生推進者名	福川 四郎
主任技術者名	専任 非専任 金山 次郎	雇用管理責任者名	尾島 五郎
資格内容	第二種電気工事士	専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

下請負人が現場代理人を置いた場合その氏名（*）

一号特定技能外国人の従事状況（有無）	有 無	外国人建設就労者の従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の従事状況（有無）	有 無
--------------------	-----	-------------------	-----	-------------------	-----

各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には「加入」、行っていない場合（適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む）は「未加入」、従業員規模等により各保険の適用が除外されている場合は「適用除外」を○で囲む

事業所整理記号及び事業所番号を記入
一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記入

労働保険番号を記入
継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記入

主任技術者又は監理技術者の資格を具体的に記入
例）一級土木施工管理技士
指導監督の実務経験（電気通信）
国土交通大臣特別認定（建築）

専門技術者の資格を具体的に記入（*）
例）第一種電気工事士
実務経験（指定学科3年・電気通信）
実務経験（10年・機械器具設置）

施工体制台帳

施工体制台帳を作成又は変更した日付

令和 2年10月 9日

作成建設業者が発注者と締結した契約書に記載された契約日

下請負人の受けている許可のうち、請負った建設工事の施工に必要な業種に係る許可

建設業の許可	許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
土、建、電、管、鋼、ほ、しゅ	工業業	大臣（特定） 知事 一般 第99999号	平成30年 1 月 10 日
電気通信	工業業	大臣（特定） 知事 一般 第99999号	平成30年 1 月 10 日

工事名称及び工事内容	〇〇ビル新築工事 / 建築一式（地上6階、地下1階 延床面積 9,600㎡）		
発注者名及び住所	△△商事株式会社 〒000-0000 〇〇県〇〇市〇〇町1-1		

工期	自 令和 2年 10月 6日 至 令和 3年 3月 31日	契約日	令和 2年 10 月 5 日
----	----------------------------------	-----	----------------

区分	名称	住所
元請契約	本 社	××県××市××町123-4
下請契約	☆☆支 店	〇〇県☆☆市☆☆111

健康保険等の加入状況	健康保険 加入 有 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 有 未加入 適用除外	雇用保険 加入 有 未加入 適用除外
事業所整理記号等	区分 元請契約 本社 下請契約 〇〇支店	健康保険 XXXX YYYY	厚生年金保険 XXXXXXXX YYYYYYYY 雇用保険 X.XX.XXXXXX-XXX Y.YY.YYYYYY-YYY

発注者の監督員名	注文 太郎	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり
----------	-------	------------	-----------

監督員名	谷小 二郎	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり
現場代理人名	谷小 二郎	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり
主任技術者名又は監理技術者名	専任 非専任 谷小 二郎	資格内容	一級建築施工管理技士
監理技術者補佐名	谷小 三郎	権限及び意見申出方法	一級建築施工管理技士補
専門技術者名	原山 太郎	専門技術者名	
資格内容	実務経験（10年・管）	資格内容	
担当工事内容	冷暖房設備工事、給排水施設工事	担当工事内容	

作成建設業者が専門技術者を置いた場合その氏名（*）

一号特定技能外国人の従事状況（有無）	有 無	外国人建設就労者の従事状況（有無）	有 無	外国人技能実習生の従事状況（有無）	有 無
--------------------	-----	-------------------	-----	-------------------	-----

1. 一号特定技能外国人が、建設業に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。
2. 出入国管理及び難民認定法（昭和二十六年政令第三百十九号）別表第一の二の表の技能実習の在留資格を決定された者（以下「外国人技能実習生」という。）が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。

施工体制台帳の添付書類

1. 作成建設業者が請負った建設工事の契約書の写し
2. 下請負人が請負った建設工事の契約書の写し
3. 主任技術者又は監理技術者の資格を証する書面（監理技術者を専任の要する工事に配置する場合には監理技術者資格者の写し）
4. 主任技術者又は監理技術者の雇用を証する書面（健康保険等の写し）
5. 専門技術者（置いた場合に限る。）の資格及び雇用を証する書面

監督員																																																
(様式1号) 公共汚水桝、取付管の設置申請書 令和 年 月 日 宮崎市上下水道事業管理者 殿 別紙の説明書を了承のうえ、下記のとおり公共汚水桝、取付管の設置を申請します。 記 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">申請者</td> <td style="width: 15%;">1. 家屋所有者</td> <td style="width: 45%;">住所 氏名</td> <td style="width: 35%;">電話 ㊞</td> </tr> <tr> <td>1. 土地所有者</td> <td>住所 氏名</td> <td>電話 ㊞</td> </tr> <tr> <td>2. 管理人及び その他の人</td> <td>住所 氏名</td> <td>電話 ㊞</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3. 立会者</td> <td colspan="2">1)家屋所有者 2)土地所有者 3)管理人 4)その他()</td> </tr> <tr> <td colspan="2">立会年月日</td> <td colspan="2">令和 年 月 日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="4">4. 汚水桝設置場所</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">5. 戸数</td> <td style="width: 15%;">戸,</td> <td style="width: 15%;">世帯数</td> <td style="width: 15%;">世帯,</td> </tr> <tr> <td>排水人員</td> <td>人</td> <td>人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">6. 1)くみ取り便所 2)し尿浄化槽便所</td> </tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 2px 5px;">桝の深さ</td><td style="width: 50px;"></td></tr> <tr><td style="padding: 2px 5px;">取付管径</td><td></td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">施工業者</td> <td style="width: 20%;">管路番号</td> <td style="width: 20%;">工事名</td> <td style="width: 40%;">整理番号</td> </tr> <tr> <td>現場代理人 ㊞</td> <td>完了年月日</td> <td>令和 年 月 日 ㊞</td> <td></td> </tr> </table>			申請者	1. 家屋所有者	住所 氏名	電話 ㊞	1. 土地所有者	住所 氏名	電話 ㊞	2. 管理人及び その他の人	住所 氏名	電話 ㊞	3. 立会者		1)家屋所有者 2)土地所有者 3)管理人 4)その他()		立会年月日		令和 年 月 日		4. 汚水桝設置場所				5. 戸数	戸,	世帯数	世帯,	排水人員	人	人数	人			6. 1)くみ取り便所 2)し尿浄化槽便所		桝の深さ		取付管径		施工業者	管路番号	工事名	整理番号	現場代理人 ㊞	完了年月日	令和 年 月 日 ㊞	
申請者	1. 家屋所有者	住所 氏名		電話 ㊞																																												
	1. 土地所有者	住所 氏名		電話 ㊞																																												
	2. 管理人及び その他の人	住所 氏名	電話 ㊞																																													
3. 立会者		1)家屋所有者 2)土地所有者 3)管理人 4)その他()																																														
立会年月日		令和 年 月 日																																														
4. 汚水桝設置場所																																																
5. 戸数	戸,	世帯数	世帯,																																													
排水人員	人	人数	人																																													
		6. 1)くみ取り便所 2)し尿浄化槽便所																																														
桝の深さ																																																
取付管径																																																
施工業者	管路番号	工事名	整理番号																																													
現場代理人 ㊞	完了年月日	令和 年 月 日 ㊞																																														

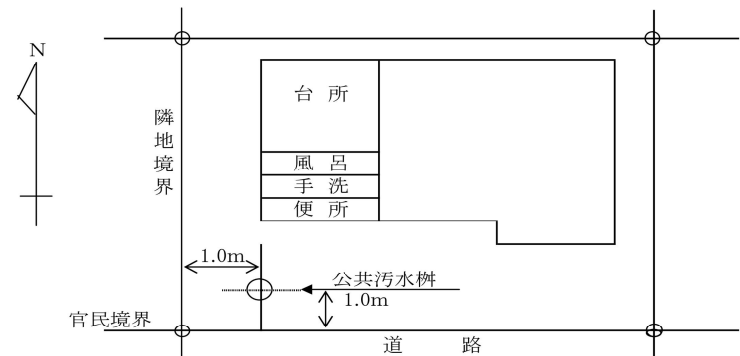
切

取

線

記入のしかた

- ※ 万年筆、又はボールペンの黒で記入してください。
- ※ 年月日は記入した日です。
- 家屋所有者、土地所有者は必ず住所、氏名、電話番号を記入してください。印鑑は、忘れずにお願いします。
 - 管理人及びその他の人の欄は、家屋所有者、又は、土地所有者が委任する場合のみ、記入して下さい。
 - 立会者の欄は、現場にて記入してください。
 - 汚水桝設置場所は、公共汚水桝、取付管の設置住所です。
 - 戸数、世帯数、人数、排水人員、便所実態は、処理区域内の水洗化率表の作成するための参考資料にします。
例 1) 一般家庭
1戸の1世帯 4人 排水人員 4人 (水洗便所を使用する人)
2) 事務所など
1戸の0世帯 0人
排水人員は、事務所に勤めている人の人数となります。
 - くみ取り便所、し尿浄化槽便所の何れかに印をして下さい。
 - 位置図 記入例
公共汚水桝位置は、明確に数値で記入してください。
希望排水管経路があれば書いて下さい。
- ※ お問い合わせ
汚水桝は道路上に設置しますと車の通行による騒音振動につながることもありますので、原則として宅内に設置をお願いします。



「公共汚水マス・取付管」の説明書

1. 「公共汚水マス・取付管」とは、台所、風呂場、洗濯及び水洗便所などの、すべての汚水を道路の下水道本管に流入させるために、下水道本管から分岐した諸施設です。
下水道本管工事では、予め排水設備（水洗便所等）工事の関係上、この「公共汚水マス・取付管」の位置を定めておく必要があります。
2. 「公共汚水マス・取付管」の数は、1 宅地 1 個を原則とします。
3. この申請で、確認された公共汚水マスに排水設備を接続していただきます。
4. 公共汚水マスの位置は、宅地内を原則としますので、宅地内一部を掘削することになりますが、位置確認については、利害関係者（地主・家主）のある場合は、当該利害関係者の了承を得ておいてください。もし、利害関係者との間に紛争等が生じた場合は、申請者の責任において解決していただきますので予めご了承ください。
5. 設置した施設を個人の都合によりやむをえず移転・改造する場合には市に届け出て承認を受け、かつ費用を個人で負担していただくことになりますので予めご了承ください。また、土地の所有権を他に譲渡するときは、譲渡人に対してこの申請内容を継承していただきますをお願いします。
6. 今回工事が終了し、処理区域になりますと、建物の所有者などは、遅滞なく宅地内のすべての汚水を下水道本管に流入させるために必要な排水設備を設置しなければなりません。また、汲み取り便所は、3 年以内に下水道本管に接続した水洗便所に改造しなければなりません。（下水道法第 11 条の 3）
7. 下水道の供用開始後、下水道への接続が可能となった時点で下水道事業受益者負担金または下水道事業分担金をご負担いただくことになります。
8. 宅内の排水設備設置工事が完了し、下水道に接続された後は下水道使用料が発生いたします。
9. この申請書は、配布してから近日中に回収に参りますので、よろしくお願いします。

1 0. 回収及び施工業者名

業 者 名：

電話：

現場代理人：

1 1. 下水道についてのお問い合わせ

・工事箇所に関すること

下水道整備課 建設第 1 係 （直通）TEL 26-7657

建設第 2 係 （直通）TEL 26-7662

・受益者負担金または分担金に関すること

下水道整備課 管 理 係 （直通）TEL 26-7655

・使用料に関すること

料金センター （直通）TEL 60-6500

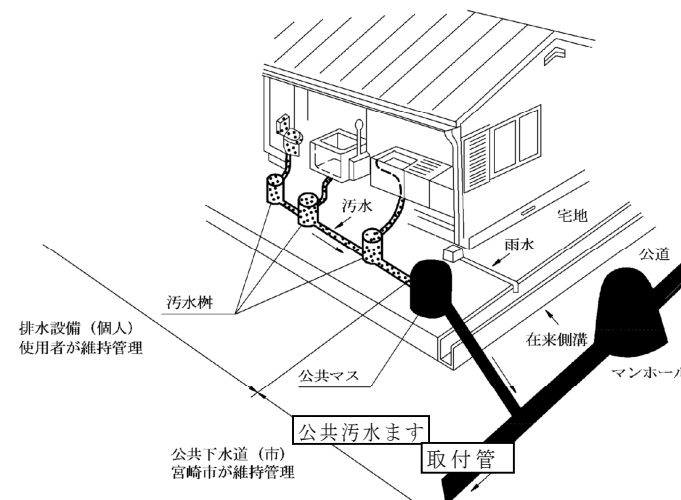
・宅内排水設備に関すること

給排水設備課 排水設備係 （直通）TEL 26-7512

※夜間休日連絡先

TEL 24-1212

1 2. 公共下水道と排水設備の区分図



注 1：排水設備工事は、上下水道事業管理者が指定した排水設備等工事指定店でないと施工できません。

注 2：雨どい等の雨水は、下水道本管に流せませんので注意してください。

試掘調査報告書

工 事 名	下水道管布設工事
工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
請 負 者	

試掘調査の結果を下記のとおり報告します。

試掘No	路線番号	試掘MH	補助 単独	調査箇所状況	協議の有無	協議事項
1	〇〇〇〇	0号MH〇〇	補助	支障物無し	有 ☒ 無	
2	〇〇〇〇	1号MH〇〇	単独	支障物水道管（φ75） 有り	☒ 有・無	布設位置変更 法線変更を協議します
3	〇〇〇〇				有・無	
4	〇〇〇〇				有・無	
5	〇〇〇〇				有・無	
6	〇〇〇〇				有・無	
7	〇〇〇〇				有・無	
8	〇〇〇〇				有・無	
9	〇〇〇〇				有・無	
10	〇〇〇〇				有・無	
11	〇〇〇〇				有・無	
12	〇〇〇〇				有・無	
13	〇〇〇〇				有・無	
14	〇〇〇〇				有・無	
15	〇〇〇〇				有・無	

令和 年 月 日

宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 殿

受注者 住 所
 氏 名

地 下 埋 設 物 破 損 報 告 書

今回、下水道工事におきまして、下記のとおり地下埋設物を破損いたしましたので、報告します。

記

1. 日時
2. 破損物件
3. 破損内容（できるだけ詳しく）
4. 破損による住民への影響
5. 現場の対応及び処理方法
6. 今後の地下埋設物破損防止に対する対応方法
7. 位置図、写真
8. マスコミ取材の有無

令和 年 月 日

(発 生 前 後 の 状 況)

宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 下水道 太郎 殿

受 注 者 : 住 所
氏 名

事 故 発 生 報 告 書

下記の工事において、事故が発生したので報告致します。

記

1. 工 事 名 :

1. 発生日時 : 令和 年 月 日 時 分頃 (天候)

1. 発生場所 : 宮崎市

1. 添付図書 : 案内図 枚、現場見取図 枚、事故状況略図 枚

内容	
原因	

(発生前後の状況)

(処置状況)

(影響)

報 道 関 係 の 取 材 発 表 等 無 ・ 有
()

(今後の処置および対応)

(今後の事故防止に対する対応方法)

- (注) 1. 用紙は、日本工業規格A3とする。
2. 電話連絡による報告はただちに行なう。

緊急連絡表（工事週報の表紙裏面に位置図と共に添付すること。）

下水道管布設工事		
事故発生 発見者 上下水道局		
発注者 下水道整備課 Tel _____ 担当： _____	(直通)	請負者 建設 Tel _____ 現場事務所 Tel _____ 現場代理人 Tel _____ (自宅) Tel _____ (自宅) Tel _____ (自宅)
(位置図)		

受注者 住 所
商号又は名称
代表者氏名
(押印不要)

1	工 事 名	
2	路河川名	
3	工事場所	
4	工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

三

[illegible]

注) 材料毎の品質規格証明書等を添付すること。

課長	課長補佐	係長	係員	監督員

材 料 確 認 書

(株)〇〇建設

年月日：

工事名 _____

標記工事について、下記の材料確認を実施願います。

記

材料名	品質規格	単位	搬入数量	確 認 欄				備考
				確認年月日	確認方法	合格数量	確認印	

課長	課長補佐	係長	係員	監督員

令和 年 月 日

宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 下水道 太郎 殿

受注者 住 所
氏 名
現場代理人 氏 名

製 品 （ 工 場 ） 検 査 申 請 書

製品（工場）検査をお願いします。

1. 契 約 年 月 日 : 令和 年 月 日

2. 工 事 名 :

3. 機材名及び数量 :

4. 検 査 要 領 : 別添資料による

5. 検査希望年月日 : 令和 年 月 日

6. 検 査 予 定 場 所 :

- (注) 1. 検査終了後、検査成績表を提出する。
2. 用紙は、日本工業規格A4とする。

令和 年 月 日

宮崎市上下水道事業管理者
上下水道局長 下水道 太郎 殿

受注者 住 所
氏 名

現場代理人
氏 名

機器設計製作図書の承諾申請書（第 回）

標記について関係図書を添えて申請しますので承諾をお願いします。

希望承諾年月日 : 令和 年 月 日

記

1. 工 事 名 :

2. 契約年月日 : 令和 年 月 日

3. 工 期 : 自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

(注) 1. 用紙は、日本工業規格A4とする。

工事に伴う一般廃棄物（ごみ）の 収集運搬業務協議書

公共工事等による道路の通行制限等が行われた場合には、ごみ収集運搬業務に支障が生じる
為、工事着工の1週間前までに、当該箇所を環境業務課で事前協議を行ってください。

宮崎市環境業務課

TEL21-1762

FAX 21-1686

[illegible]

ゴールデンウィークにおける工事現場の安全管理について

1. 下水道工事においては道路の中央部を工事することが多く、仮復旧の不十分な場所においては歩行者、自転車等の転倒事故が起きている。また、近くに面する住民の方から振動や騒音等の苦情を受ける状態にある。よって、盆休みにおいては休みが長期間となる為下記の緊急連絡先一覧を記入の上担当者へ提出をお願いする。
2. 現場安全管理について
 - イ. 長期の休みとなる為、施工済の現場においては仮復旧を十分に行ない、舗装の下がり等の段差の防止に務めること。
 - ロ. 推進等の工事においてはなるべく立杭を覆工し、道路の全面通行をするようにすること。この場合段差に気をつけること。また、やむをえず覆工できない場合は赤色燈、ガードフェンス、規制看板等の安全管理を十分行ない事故の起こらぬよう気をつけること。
 - ハ. 現場パトロールを現場状況に応じて毎日1～3回は行なうこと。
 - ニ. 緊急時において現場の対応がスムーズに行なえるよう、連絡体制を十分に確認しておくこと。
 - ホ. 現場において復旧がスムーズに行なえるよう、レミファルト、クラッシャーラン等の材料は現場または土場に確保しておくこと。
 - ヘ. 現場においては道路に材料等がないようにすること。重機も含む。また、側溝等の詰まりがあれば清掃しておくこと。

切り取り線

※提出期限 4月 日まで

位置図添付のこと。A4版

未施工場所： ■ ■ ■

施工済箇所： XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ゴールデンウィークにおける緊急時連絡先一覧

現場名

会社名

[illegible]

現場の安全管理（パトロール体制及び復旧材料の数量含む）

現場狀況：

パトロール 回／日 (時刻)) レミファルト 袋 クラッシャーラン m3

連 絡 先	昼 間 電 話 番 号	夜 間 電 話 番 号	備 考
現場代理人			

盆休みにおける工事現場の安全管理について

1. 下水道工事においては道路の中央部を工事することが多く、仮復旧の不十分な場所においては歩行者、自転車等の転倒事故が起きている。また、近くに面する住民の方からの振動や騒音等の苦情を受ける状態にある。よって、盆休みにおいては休みが長期間となる為下記の緊急連絡先一覧を記入の上担当者へ提出をお願いする。
2. 現場安全管理について
 - イ. 長期の休みとなる為、施工済の現場においては仮復旧を十分に行ない、舗装の下がり等の段差の防止に務めること。
 - ロ. 推進等の工事においてはなるべく立杭を覆工し、道路の全面通行をするようにすること。この場合段差に気をつけること。また、やむをえず覆工できない場合は赤色燈、ガードフェンス、規制看板等の安全管理を十分行ない事故のおこらぬよう気をつけること。
 - ハ. 現場パトロールを現場状況に応じて毎日1～3回は行なうこと。
 - ニ. 緊急時において現場の対応がスムーズに行なえるよう、連絡体制を十分に確認しておくこと。
 - ホ. 現場において復旧がスムーズに行なえるよう、レミファルト、クラッシャーラン等の材料は現場または土場に確保しておくこと。
 - ヘ. 現場においては道路に材料等がないようにすること。重機も含む。また、側溝等のつまりがあれば清掃しておくこと。

..... 切り取り線

※提出期限 8月 日まで

位置図添付のこと。A4版

未施工場所： — — —

施工済箇所： —————

盆休みにおける緊急時連絡先一覧

現 場 名

会 社 名

9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	日	日	日

現場の安全管理（パトロール体制及び復旧材料の数量含む）

現場状況：

パトロール 回/日 （時刻 ） レミファルト 袋 クラッシャーラン m3

連 絡 先	昼 間 電 話 番 号	夜 間 電 話 番 号	備 考
現場代理人			

年末年始における工事現場の安全管理について

1. 下水道工事においては道路の中央部を工事することが多く、仮復旧の不十分な場所においては歩行者、自転車等の転倒事故が起きている。また、近くに面する住民の方からの振動や騒音等の苦情を受ける状態にある。よって、年末年始においては休みが長期間となる為下記の緊急連絡先一覧を記入の上担当者へ提出をお願いする。
2. 現場安全管理について
 - イ. 長期の休みとなる為、施工済の現場においては仮復旧を十分に行ない、舗装の下がり等の段差の防止に務めること。
 - ロ. 進等の工事においてはなるべく立杭を覆工し、道路の全面通行をするようにすること。この場合段差に気をつけること。また、やむをえず覆工できない場合は赤色燈、ガードフェンス、規制看板等の安全管理を十分行ない事故のおこらぬよう気をつけること。
 - ハ. 現場パトロールを現場状況に応じて毎日1～3回は行なうこと。
 - ニ. 緊急時において現場の対応がスムーズに行なえるよう、連絡体制を十分に確認しておくこと。
 - ホ. 現場において復旧がスムーズに行なえるよう、レミファルト、クラッシャーラン等の材料は現場または土場に確保しておくこと。
 - ヘ. 現場においては道路に材料等がないようにすること。重機も含む。また、側溝等のつまりがあれば清掃しておくこと。

切り取り線

※提出期限 12月 日まで

位置図添付のこと。A4版

未施工場所： ■ ■ ■

施工済箇所： XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

年末年始における緊急時連絡先一覧

現場名

会社名

[illegible]

現場の安全管理（パトロール体制及び復旧材料の数量含む）

現場狀況：

パトロール 回／日 (時刻) レミファルト 袋 クラッシャーラン m3

連 絡 先	昼 間 電 話 番 号	夜 間 電 話 番 号	備 考
現場代理人			

石綿セメント管解体作業計画書

安全衛生責任者	作成責任者

工事名称 _____

工事場所

作成日

年 月 日

1. 工事概要

(1)発注者			
(2)担当者			
(3)受注者			
(4)工期			
(5)石綿管処理業者			
(6)石綿作業主任者		終了証番号（コピー添付）	
(7)特別教育修了者名		管 理 番 号（コピー添付）	

2. 工事内容（該当するものにチェック）

石綿管の除去	☐ 切断			☐ 継手取外し		☐ 解体	
作業レベル	☐ 1	☐ 2	☐ 3	作業人数	人		
発生量	ϕ mm			m3	kg		
一時保管	☐ 有			☐ 無			

3. 作業の撤去方法・順序

[illegible]

4. 撤去作業（使用、実施するものにチェック）

①使用する工具・機械

☐ バール
 ☐ ハンドカッター
 ☐ 散水用具
☐ ヒップラー
 ☐ その他（ ）

②使用する保護具

☐防塵マスク ☐手袋 ☐その他（ ）

③隔離・立入禁止措置

☐ジャストガード ☐カラーコーン ☐コーンバー
☐ブルーシート ☐その他（ ）

④粉塵の飛散防止、抑制方法

☐散水による湿潤化 ☐その他（ ）

⑤看板・掲示板（平面図に設置箇所を表示すること）

☐石綿取扱い注意標識
 ☐石綿作業主任者氏名職務表示
☐工事関係者以外立入禁止表示
 ☐一時保管場所の表示
☐その他（ ）

⑥更衣・洗身設備等

☐うがい設備 ☐手洗い設備 ☐その他（ ）

5. 工程表(該当作業フロー項目期間を⇒で記入)

日 付 作業フロー	月																																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
作業フロー項目																																	
事前準備																																	
作業場所の隔離																																	
準備工事																																	
撤去作業																																	
搬出作業																																	
一時集積																																	
搬出作業																																	
清掃・後片付け																																	

6. 安全衛生管理体制

委託・施工業者

安全衛生責任者	
安全衛生管理者	
現場担当者	



アスベスト処理業者

安全衛生責任者	
石綿作業主任者	
保護具等管理責任者	

産業廃棄物処理（収集運搬）

運搬業者名

産業廃棄物処理（最終処分）

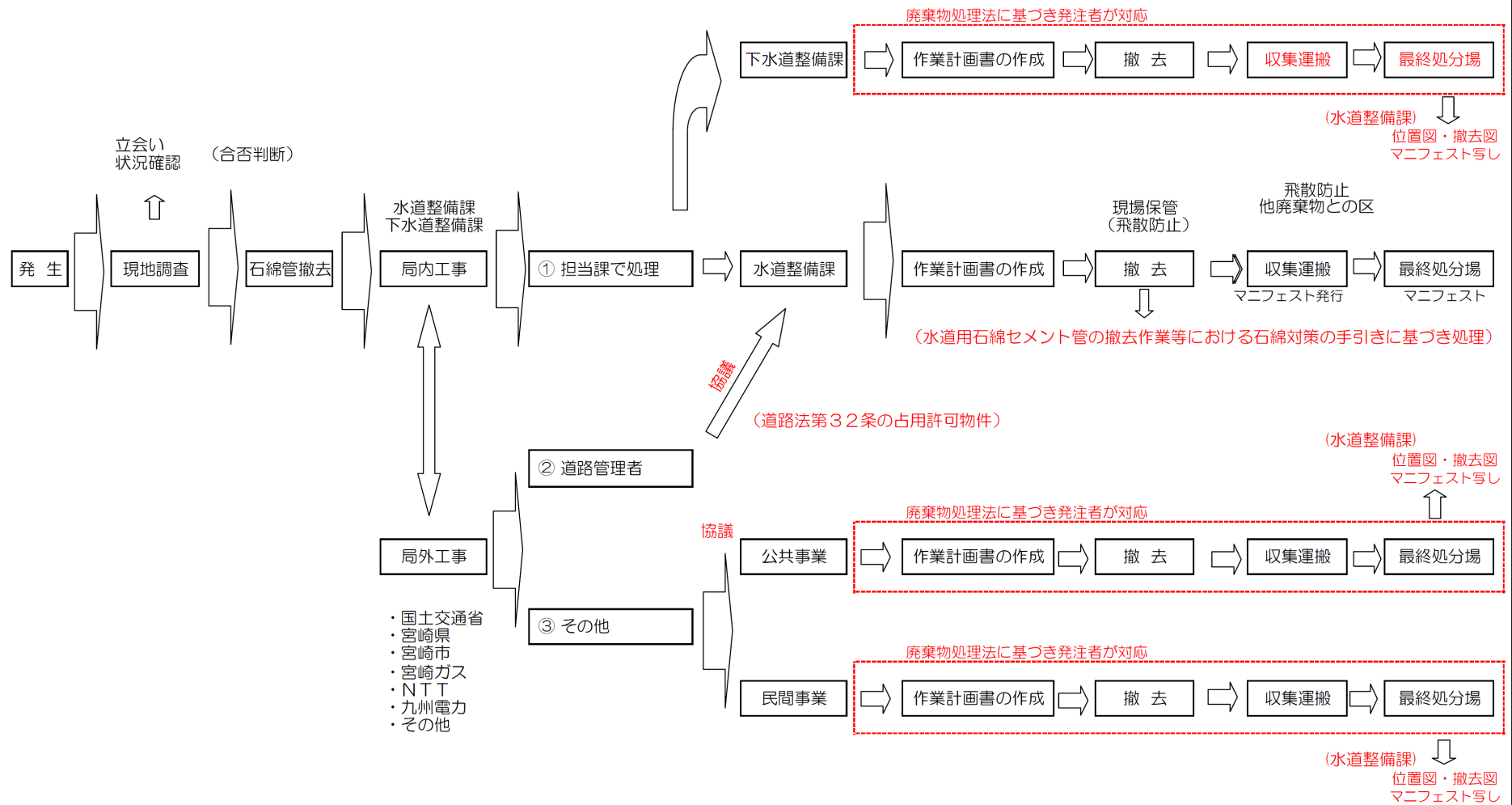
事業場名	
産業廃棄物許可番号	
	号

7. 施工場所平面図(看板・掲示板等表示)

8. その他提出書類

- | | |
|---------------|----------|
| ① 位置図 | ⑤ マニフェスト |
| ② 廃棄物処理委託契約書 | ⑥ 施工写真 |
| ③ 産業廃棄物処分業許可証 | ⑦ 処分場位置図 |
| ④ 産業廃棄物運搬業許可証 | |

石綿管処理フロー



石綿セメント管の撤去等の作業に関するお知らせ

石綿障害予防規則に基づき、
当現場では適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策を行っております。

石綿のばく露防止対策及び 石綿粉じんの飛散防止対策の内容	作業期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
石綿のばく露防止措置及び 石綿粉じんの飛散防止措置の概要 (例) ・ 湿潤措置 ・ 保護具の使用 ・ 立入禁止措置		令和 年 月 日 (標示日) 施工事業社名： _____ 現場責任者氏名： _____
この現場では〇〇〇〇〇を石綿作業主任者に選任しています。		
石綿に係る特別の教育を受講した者が作業を行っています。 〇〇〇〇〇 (〇〇〇号) 受講した特別の教育 : 〇〇〇〇〇の実施した講習 (令和 年 月 日受講)		